

受験上の注意（オンライン口述試験）

一橋大学大学院ソーシャル・データサイエンス研究科

1. 準備するもの

- (1) 口述試験は Zoom を使用します。予め、ミーティング用 Zoom クライアントの最新版をインストールしてください。【 Zoom ダウンロードセンター：<https://zoom.us/ja/download> 】
- (2) 受験者の責任で、良好かつ安定的なネットワーク環境を確保してください。システム要件については、Zoom のウェブサイトをご参考ください。
- (3) Web カメラおよびマイク・スピーカーを内蔵もしくは外付けができるパソコンを準備してください。Zoom の画面共有機能を使用する場合がありますので、スマートフォンによる受験は原則として不可とします。
- (4) 試験中に連絡を取れる固定電話、もしくは携帯電話（スマートフォン含む）。
- (5) 受験票をすぐ提示できるよう、携帯すること。
- (6) 受験票以外に本人であることを証明する顔写真入り身分証明書等（マイナンバーカード、運転免許証、パスポート等）
- (7) 顔を確認できるだけの明るさがあり、静寂さが保たれた部屋（個室）。当日は室内の状況をカメラで確認します。

2. 禁止行為

以下に該当する行為を行った場合は、不正行為とみなします。

- (1) 口述試験に関する情報（URL、ミーティング ID、パスコード等）を第三者と共有すること。
- (2) 試験中の画面の撮影、スクリーンショット、録画、もしくは試験中の音声の録音等の行為。また、それらの画像や映像、音声の配信（同様の行為を含む）。口述試験中の第三者の同席、ならびにバーチャル背景の使用は認めません。
- (3) 試験中に生成 AI（ChatGPT、Gemini 等）を利用して回答を生成すること、およびウェブサイトや辞書ソフト等を用いて検索を行う行為。
- (4) 試験で使用するパソコン上で、Zoom および「研究計画のスライド（PDF 形式）」以外のブラウザ、アプリケーション、ファイル等を開き、回答の参照や補助として利用する行為。

3. 注意事項

- (1) 試験開始時間を 10 分過ぎても指定する Zoom のオンライン試験室に参加しない場合は、受験を辞退したとみなし不合格とします。
- (2) オンライン面接中は、電話（志願票に記載した連絡先）で連絡が取れる状態としてください。試験の途中で Zoom の接続が切れたときは再度入室してください。問題が改善されない場合は、速やかにソーシャル・データサイエンス研究科事務室（042-580-9205）に連絡してください。こちらから電話で連絡する可能性もあります。面接の途中で接続が途切れ、時間内に再開できないときは、そのまま試験を終了します。その後の対応については連絡が来るまでお待ちください。
- (3) 面接中、顔はよく見えるようにし、帽子やマスク、サングラス等で隠さないようにしてください。
※上記に従わない行動その他疑わしい行動がある場合、試験が無効となる可能性があります。